

令和7年度 第3回計画変更
令和5年度 第2回計画変更（特に軽微）
令和4年度 第1回計画変更（特に軽微）
令和3年度 新規採択

草地畜産基盤整備事業(草地整備型)

公共牧場整備事業

計画変更概要書

標茶北部 地区

道第7号様式

北海道
(釧路総合振興局)

北部茶園地改良事業變更計畫概要書

※変更計画概要書の「Ⅱ 変更後の概要」に関しては、当初法手続に係る「計画概要書」ほぼ同じ項目設定であるので、内容に変更なければ当初法手続時と同じ内容を記載する。

3 事業費					
区分 事業種	現計画 (千円)	変更計画 (千円)	増減 (千円)	増減の内訳 (千円)	変更の有無
区画整理	532,000	475,460	△ 56,540	自然 増 減 68,490 △ 54,000 工法変更 △ 55,600 事業量変更 △ 15,430 その他	有
				自然 増 減 △ 54,000 工法変更 △ 55,600 事業量変更 △ 15,430 その他	
				自然 増 減 △ 54,000 工法変更 △ 55,600 事業量変更 △ 15,430 その他	
				自然 増 減 △ 54,000 工法変更 △ 55,600 事業量変更 △ 15,430 その他	
				自然 増 減 △ 54,000 工法変更 △ 55,600 事業量変更 △ 15,430 その他	
				自然 増 減 △ 54,000 工法変更 △ 55,600 事業量変更 △ 15,430 その他	
				自然 増 減 △ 54,000 工法変更 △ 55,600 事業量変更 △ 15,430 その他	
				自然 増 減 △ 54,000 工法変更 △ 55,600 事業量変更 △ 15,430 その他	
				自然 増 減 △ 54,000 工法変更 △ 55,600 事業量変更 △ 15,430 その他	
				自然 増 減 △ 54,000 工法変更 △ 55,600 事業量変更 △ 15,430 その他	
				自然 増 減 △ 54,000 工法変更 △ 55,600 事業量変更 △ 15,430 その他	
				自然 増 減 △ 54,000 工法変更 △ 55,600 事業量変更 △ 15,430 その他	
				自然 増 減 △ 54,000 工法変更 △ 55,600 事業量変更 △ 15,430 その他	
				自然 増 減 △ 54,000 工法変更 △ 55,600 事業量変更 △ 15,430 その他	
				自然 増 減 △ 54,000 工法変更 △ 55,600 事業量変更 △ 15,430 その他	
計	532,000	475,460	△ 56,540	自然 増 減 68,490 △ 54,000 工法変更 △ 55,600 事業量変更 △ 15,430 その他	

II 変 更 後 の 概 要	1 目 的							
	標茶町内酪農家の育成部門を担う2団地（多和団地、上オソベツ団地）の町営牧場において、近年の規模拡大に伴う酪農経営の分業化の進行によって、地域における預託要望の増大等の公共牧場の利用需要が増している。この地域要望に応えるため、草地整備を行い公共牧場の草地の質・量を向上させるとともに、牧場施設による飼養管理の徹底と機能強化を図り預託受け入れ頭数の増頭に対応することによって、公共牧場利用農家の経営改善を図るとともに、周辺農家の草地を一括して整備し、地区全体の土地利用畜産体系の確立を図る。							
地 域 の 所 在 及 び 現 況	(1) 地域の所在		北海道川上郡標茶町					
	(2) 地域の現況							
	ア 地 形	丘陵地						
	イ 地 質	未固結堆積物						
	ウ 土 壤	火山性土						
	工 気 象							
	平 均 気 溫	5.4 °C		かんがい期平均気温	14.5 °C			
	平 均 降 水 量	87.9 mm		積雪深	—			
	根 雪 期 間	12月27日～3月11日		無霜期間	5月5日～10月19日			
	オ 水利状況	農業用排水路は他事業により整備済み。家畜を対象とした給配水の水源は、全て営農用水をして利用している。						
3 基 本 計 画	カ 営農状況	本地区は、酪農を主体とする農業経営が行われている。						
	キ 地域環境の概況	本町は釧路湿原の44.6%を占め、国の特別天然記念物タンチョウをはじめ貴重な動植物が数多く生息する野生生物の楽園となっている。						
	(3) 受益地積及び関係戸数		※地区全体で記入。					
	戸数	地目	田 ha	畠 ha	原野 ha	山林 ha	その他 ha	
4 工 事 又 は 管 理 の 要 領	全 体	現 状	13					413.0
	計 画	戸	13		411.9		1.1	
3 基 本 計 画	(1) 事業計画内容							
	飼料基盤の整備を行うことで、作物の生産性の向上及び農作業の効率化を図り、酪農経営の省力化、安定化を目指す。							
	(2) 環境との調和への配慮							
4 工 事 又 は 管 理 の 要 領	本地區は環境配慮区域及び環境創造区域に該当することから、未利用原野の草地開発や既草地の整備を実施し、草地管理や機械作業効率の向上を図り、肥料及びふん尿を適切に散布・吸収できる圃場を整備し、酪農地帯としての景観の保全、水質汚染の未然防止の効果を高める。							
	主 要 工 事 計 画	事業種		受 益 戸 数 (戸)	受 益 面 積 (ha)	事業量及び事業内容		
		法事業_区画整理 草地整備改良		13	411.9	起伏修正 I 382.1 ha 起伏修正 II 24.8 ha 暗渠排水 3.5 ha 排根線均し 1.5 ha 草地造成 II 0.1 ha 排根線除去 1.0 ha		
	造成又は改良される施設の 管理方法等	施設名		管理団体名		管理方法		

5 換 地 計 画 の 要 領	(1) 換地計画樹立の必要性 該当無し							
	(2) 換地計画樹立の基本方針 ア 従前の土地の地積の基準 該当無し							
	イ 農用地集団の方法 個人別換地の方法							
	換地区	地帯別、ダループ 別団地の設定	位置選択	1戸当たりの目標団地数	区画畠畔の取り扱い			
			—	—	—			
	ウ 非農用地の換地方針							
	換地区	種類	非農用地区域 の位置の概略	面積 ha	換地の手法	換地取得 予定者	その他	
								—
	エ 清算の方法							
	(3) 土地改良法第5条6項に規定する国有地等の編入承認に係る地積							
換地区	機能交換に係る土地			一般公有地	合計 ha			
	国有地 ha	道有地 ha	市町村有地 ha					
—	—	—	—	—	—	—		
(4) 換地処分の時期に関する特則 該当無し								
6 費 用 の 概 算	事業種	事業費	負担区分			工期	関連事業費	備考
			国 千円	道 千円	その他 千円			
	区画整理	475,460	237,730	118,865	118,865	R3 ~ R8		
		—	—	—	—			
		—	—	—	—			
		—	—	—	—			
		—	—	—	—			
		—	—	—	—			
		—	—	—	—			
		—	—	—	—			
—		—	—	—				
(1) 事業効果								
効 用 の 概 算	食糧の安定供給の確保に関する効果			農業の持続的発展に関する効果		その他	計 (千円)	
	効果項目 作物生産 畜産環境 効果額 所得額	畜産環境 維持管理 12,596	農業の持続的発展に関する効果 耕作放棄 32,709	一般交通 —	国産農産物 —			
	70,337	12,596	115,642	—	128,961			
	116,365	12,596	—	—	—			
(2) 事業の効用								
効 用 の 概 算	項目	事業種	区画整理	—	—	—	備考	
	総便益	2,529,647	—	—	—	—	—	
	総費用総便益比	4.81	—	—	—	—	—	
	増加所得償還率	3.30	—	—	—	—	—	
8 他 事 業 と の 関 係	(1) 農業部門内における他の事業との関係及び調整方法 該当無し					9 計画(変更)概要図 別図のとおり	10 その他	
	(2) 農業部門外の事業との関係及び調整方法 該当無し					—		
						—		
						—		